

## 化石教室を開催しました



白糠町右股での化石採集



足寄町モラワンでの地層見学  
(神本英邦さん撮影)



足寄町ラワンでの化石採集  
(神本英邦さん撮影)

白糠町右股（6月11日）、足寄町螺湾・茂螺湾（7月1日・2日）で化石教室を開催しました。川の増水で開催が危ぶまれた回もありましたが、天候は良好で、参加者の皆さんは化石の採集や地層の見学を楽しまれました。どの回も化石は見つかりましたが、モラワンの地層見学でも貝化石が見つかり、うれしいおどろきでした。



こんな景色も



足寄町ラワンの貝化石



足寄町モラワンの貝化石

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

No. 163

2023年 7月21日発行

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目

TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

(年4回発行)

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

<http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp>

(博物館だよりpdf版あり)

## 発掘現場に看板が設置

昨年度は足寄の化石であるアショロアとベヘモトプス（足寄動物群束柱類化石）が北海道の天然記念物に指定されました。発掘現場への入り口と、アショロアとベヘモトプスのそれぞれの発掘現場に看板が設置されました。発掘現場への入り口のものには道道664号線沿いにありますので、機会があれば見つけてみてください。



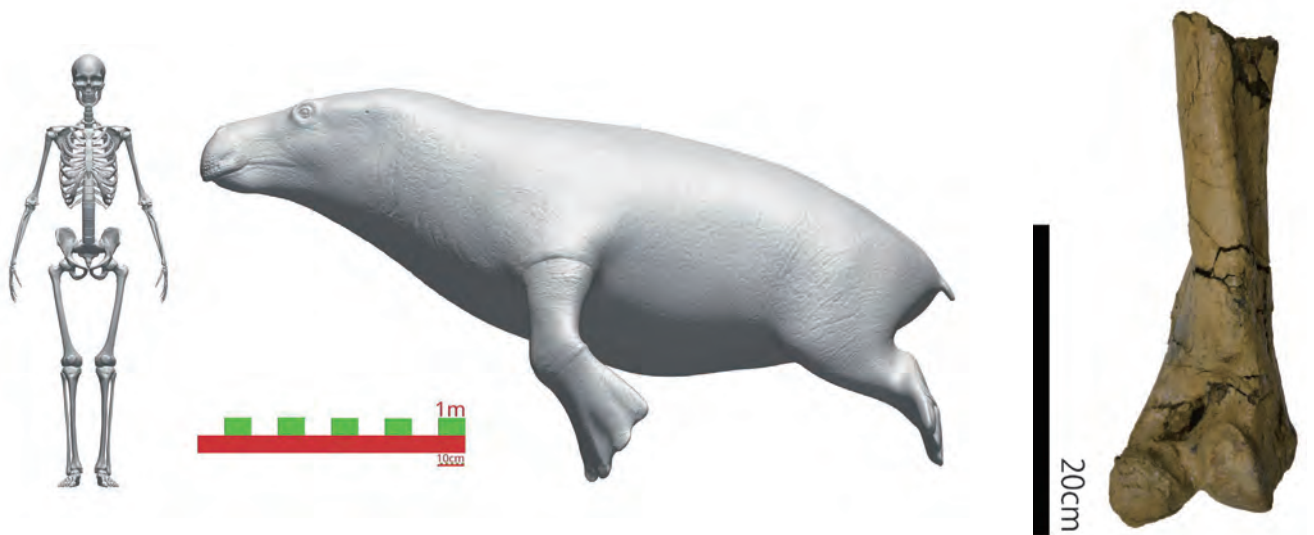
アショロア発掘現場の看板



道道からの入口の看板

## 枝幸町歌登のデスモスチルス

枝幸町歌登から発掘された束柱類化石（デスモスチルス）の研究が、オホーツクミュージアムえさし発行の「枝幸研究14(2023)」に掲載されました。枝幸町からはデスモスチルスの全身骨格をはじめ、たくさんの化石が見つかっています。今回の研究はデスモスチルスの上腕骨から体の大きさを推定したもので、博物館に展示しているデスモスチルス気屯標本と同じくらいの大ささだったことがわかりました。



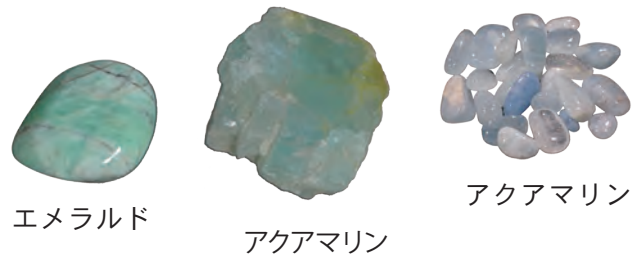
## 化石体験 ミニ発掘 プレミアム 2023夏

「夏のプレミアム」は7月15日（土）から提供開始です。その一部を紹介しま  
す。海の日セットには、エメラルドが登場します。アクアマリンとエメラルドは  
どちらも緑柱石とよばれる鉱物なのです。また、クレイジーレースアゲートや、  
希少な北海道のアンモナイトセットも登場します。提供時期はそれぞれ異なり、  
なくなり次第新しい種類に入れ替わっていきます。時期によって提供していない  
種類があるのでご注意ください。

### 北海道のアンモナイトセット 1500円



### 海の日セット 1500円

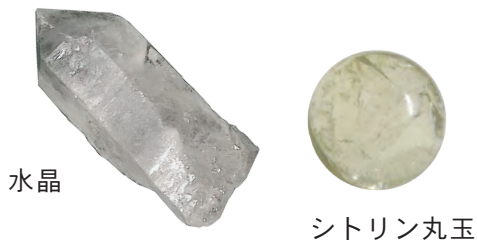


エメラルド

アクアマリン

アクアマリン

### 水晶セット 1000円



水晶

シトリン丸玉

### かがやくタンブルセット 1000円



ムーン  
ストーン

クレイジーレース  
アゲート

## 大人の化石体験 この夏の石みがき

化石体験のなかではユニークな「石みがき」。やはり、おとな向きでしょうか。

この夏は、足寄石みがきの原点にもどり、「十勝石半切+海中のアショロア骨格模様入り」  
が復活します。ご自宅でも楽しめるように耐水研磨紙で磨けるようにしました。

「夏季期間」からは館内の化石工房で、アクセサリー用に加工した石も楽しめます。ラピス  
ラズリやラブラドライトなど世界の石、「赤」がきれいな花十勝も注目です。

仕上げるのには、30分~1時間半かかりますが、大人の楽しみとしてはほどほどの時間！



写真の上はアクセサリー仕上げの花十勝。

下は、小粒の十勝石・メノウ（北海道の海岸でひろった）・  
「海底炭」（石狩海岸で拾える石炭の小石）・エソシカの角  
（輪切り）。「北海道の鉱物」4個セット。花十勝やアショロア  
十勝石と一緒に「北海道土産」としてご利用ください。



と き: 10月27日(金)・28日(土)

イベント: 17:00~19:00

(受付17:00~18:00・イベント所要時間1時間)

ところ: 足寄動物化石博物館

持ち物: 懐中電灯(ヘッドライト・ランタンでもOK)

参加: 無料

予約: 10月10日(火)9:00から予約受付  
(博物館 ☎0156-25-9100)

内 容:

- ミニチュア標本鑑定  
(博物館内で標本鑑定オリエンテーリング!)
- ミニ発掘一つプレゼント!  
(標本鑑定で正解した人限定!)
- 死者の日工作  
(ペーパークラフト祭壇づくり!)
- 仮装をしてきた人には、死者の日シールをプレゼント!
- 祭壇前で記念撮影OK!

## モラワン層から新たな骨化石



モラワン層から新たな骨化石が見つかりました。発見したのは今回の化石教室の参加者で、化石教室で説明のあったクジラの骨の特徴を覚えていたそうです。化石はおそらく大きめのクジラの骨で、確かにクジラの骨の特徴である海綿状(スポンジ状)の骨が見えます。新着標本として、博物館の受付近くに展示しますので、ぜひ観察してみてください。

### 足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分~午後4時30分(入館締め切り時刻)

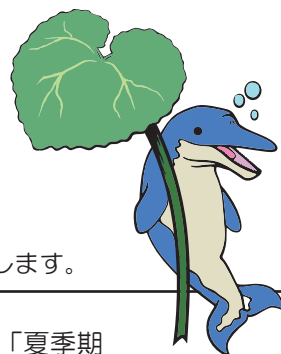
○休 館 毎週火曜日(祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日)  
年末・年始

※海の日から8月末までは、全日開館します。

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円

幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。

※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



今年の「海の日」は7月17日(月)ですが、博物館は7月15日(土)から「夏季期間」に突入です。火曜日も休館せずに開館します(8月末まで)。